



火柱に無病息災を願う

“どんど焼き”を行います

国営ひたち海浜公園では、1月10日（月・祝）に「どんど焼き」を開催します。お正月にお迎えした歳神様を、正月飾りを燃やす炎で天へお送りする意味があるとされる火祭り行事。かやぶき古民家を移築復元した「みはらしの里」を舞台に、公園ボランティア「みはらしの里パートナー」の協力のもと、来園者の皆さまと共に小正月の風景を創り出します。



どんど焼きの風景 (2021年1月11日撮影)

◆次世代につなげたい年中行事

小正月の年中行事「どんど焼き」。お正月飾りや書初め、お守りなどを燃やし無病息災・五穀豊穡を祈ります。当公園では、地域の歴史・文化の体験および継承と、世代間交流を目的に、来園者参加型で実施。家庭の正月飾りやだるま、書初めなどは、当日、午前9時30分から11時30分まで会場にて受け付けます。

- 日時/1月10日(月・祝) 11:30~(受付9:30~) ※雨天または強風時中止
- 場所/みはらしの里畑 ■参加費/無料 ■協力/みはらしの里パートナー
- ※持ち込みの正月飾りは、針金やプラスチックなど燃えない部分を外してお持ちください。



持ち込みの正月飾り(2021年1月11日撮影)

◆茨城県のどんど焼き

“左義長”や“道祖神祭”などとも呼ばれ、全国各地に同様の祭りが伝わる「どんど焼き」。茨城県内では、県西地域では“どんど焼き”が多く、県南地域では「粟」をついばむ「鳥」を追い払うことに由来する“アワントリ”。県北・県央地域では「ワーホイ、ワーホイ」という鳥追いの掛け声から“ワーホイ”などと呼ばれます。

◆小正月を彩る「まゆ玉飾り」

古民家（主屋・隠居屋）の前庭では、「まゆ玉飾りづくり体験」を開催します。“花餅”や“ナラセモチ”とも呼ばれ、全国各地に伝わる小正月の年中行事。当公園では、木の枝に赤・緑・黄・白の色とりどりの団子をつけて、五穀豊穡を祈ります。完成したまゆ玉飾りは、お持ち帰りいただき、ご家庭に飾ってお楽しみいただけます。

- 日時/1月10日(月・祝) 10:00~ ※雨天中止
- 定員/15名 ※事前申込制 (定員に満たなければ当日参加可)
- 場所/古民家(主屋・隠居屋)前庭 ■参加費/200円 ■協力/みはらしの里パートナー



まゆ玉飾りづくり(2021年1月11日撮影)

Information
「環境シンポジウム」
1月23日(日)開催

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4